

## ●漁況情報 2022年 祈大漁！

- みうら漁協金田湾販売所によると12月に入り水温は例年よりも低い傾向ですが、定置網には珍しく30kg未満のメジマグロがポツポツ入ったとのことでした。このような現象はここ数年見られなかったとのことでした。

## ●浜の話題

- 12月6日、横須賀市立走水小学校3年生の7名が、地元の横須賀市東部漁協走水支所でワカメの種挿し体験をしました。参加した児童たちはワカメの生活史について説明を受けた後、ワカメ種系を幹縄に付ける作業を熱心に行っていました。児童たちが種挿ししたワカメは同小学校の地先の養殖筏で育てられ、来春には成長したワカメの収穫体験が予定されています。



走水大津支所で行われたワカメの種挿し体験の様子

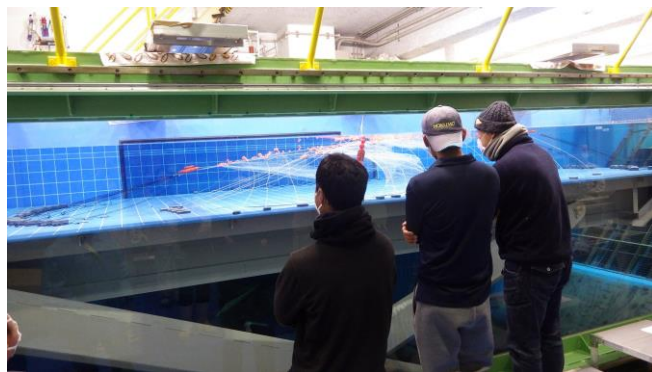
- 12月7日、水産技術センターは、県下のトラフグ延縄漁業者を対象とした研修会を開催し、長井・大楠地区の漁業者や関係機関など30名の参加がありました。当日は、トラフグ資源や種苗放流効果等について、栽培推進部と国立研究開発法人水産資源研究所の研究者より説明があり、活発な議論がありました。研修後、11月4日にブランド化した「相模のとらふぐ」の生産基準や資源管理基準について普及員より説明があり、今後、皆で一丸となって「相模のとらふぐ」の品質向上や様々なPR活動に取組み、同ブランドの知名度向上～消費拡大を目指すことになりました。



トラフグ研修会の様子

- 12月7日、鎌倉漁協漁業研究会会長 もんざ丸さんは、栽培推進部研究者と鎌倉地区の磯焼とアワビ生息状況を調査しました。広い範囲で磯焼け状態にあったものの、一部エリアでは自然再生産が期待できる密度で親貝の生息が確認できました。11月30日にホタテの殻に付けて放流した稚貝は、順当にホタテの殻から磯根に移動している様子が確認できました。

- 12月7日、江の島定置の従業員9名は、相模湾試験場の回流水槽の見学を行いました。担当研究員の説明を聞き、流速ごとの網なりの変形具合を見て、実際の網の状況と比べながら、熱心に質問をしていました。



海流水槽の見学の様子

- 2006年から普及を始めたアカモクも、水温上昇やアイゴ等による食害により相模湾側で枯渇が著しい状態です。当センター栽培推進部ではアカモク種苗の生産試験を始めており、12月11日に柴地区で、生産した種苗を使って県下で初めてのアカモク養殖試験に取組み始めました。柴支所漁業研究会ではアカモク種苗を生産した研究員と普及員がアカモク種苗186株を種挿しました。上手く育てば、増殖のための母海藻として活用できる他、冬場のワカメや昆布に次ぐ新たな養殖対象種となる可能性もあります。



柴の様子 ロープに種挿されたアカモクの人工種苗と養殖の様子

- 12月16日、小田原市遊漁船部会が6月に小田原地先3カ所に設置していた浮魚礁の撤去作業を行いました。今回もキハダやカツオ等の回遊魚が蟄集する等、大きな成果がありました。



浮魚礁の撤去作業

- 12月20日、鎌倉漁協漁業研究会会長 もんざ丸さんの養殖筏周辺にアイゴ等による食害防止防魚ネットを張り立て、ワカメ養殖食害対策試験を始めました。陸上で寸法を図り仕立てた網は養殖筏周辺に綺麗に張り立てることができ、近隣の養殖筏で食害被害がある中、

1月中旬まで食害被害もなく有効性が確認できました。本試験実施に当たっては、走水の良治丸さんに網地に用いる古い海苔網提供して頂き、多大にお世話になりました。



防魚ネットを広げた所 ワカメ筏東側の一辺を入れた所(右上) 設計通り張り立できました！

- 12月20日、神奈川県の上り漁は、来月から禁漁となることから、湘南地区の漁業者は、漁模様は良くないが、年末に向けて釜上げしらすを作っています。



釜揚げしらす



同 左

- 12月23日、川長定置網の従業員は、定置網へ設置したユビキタスブイから得られる魚群の状況と潮の流れを、毎日確認し、操業に役立てています。ユビキタスブイは、蓄電池の交換と魚群探知機のセンサーの掃除が必要なことから、定期的にこれらの作業を実施しています。



ユビキタスブイの蓄電池交換



ユビキタスブイのセンサー掃除

- 12月27日、神奈川県漁連及び水産課が漁業就業希望者を対象として7月に開校した「令和3年度かながわ漁業就業促進センター」の修了式が、神奈川県漁連で執り行われました。当日は、4名の修

了生に、県漁連会長から、修了証書が激励の言葉と共に授与されました。修了生の方は、葉山や小坪の刺網・タコかご・ワカメ養殖漁業等、平塚の定置網漁業に就業されました。7月以降、座学や実地研修で各浜の皆様には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

かながわで漁師になるには／県水産課ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/kb2/syugyou/index.html>



修了証書授与式の様子

○ 12月29・30日、三和漁協上宮田支所青年部は、同漁港内の地魚直売所で「年末どっとこいセール」を開催しました。当日は定置網や刺網の朝どれのスズキ、マアジ、カワハギ、カサゴ、メバル、サザエ、旬のナマコ、柔らかくてしゃぶしゃぶやお刺身で絶品の早採れ三浦わかめ等が並び、好評の内に完売しました。最近3年間の中で、売上も一番良かったそうです。年末セールの好評を受けて1月29日(土)にも午前10時(予定)から同じ場所でセールを行う予定ですので、年末に行けなかった方は出かけてみてはいかがでしょうか。



29日の直売の様子 人出も多く売れ行きも好調でした！